

別紙2 機器仕様(入退室管理機器)

【入退室制御装置および認証装置】

No	仕様詳細
1	入退室管理制御装置は標準で2回線の電気錠制御ができ、通電時解錠型、通電時施錠型、瞬時通電施解錠繰り返し型、瞬時通電施解錠極性反転型の電気錠、モーター錠、マグナロック、および自動ドアを制御が可能であること。
2	認証装置、制御装置は、入退室管理システム用管理PCと接続するために、TCP/IP通信機能を有すること。
3	入退室管理制御装置と認証装置間の通信は、適切な暗号規格にてにより、暗号化を行って通信すること。
4	情報作業室入室側(廊下側)、情報作業室退室側、サーバー室退室側のカード認証装置は、非接触型であり、省スペース性とデザイン性を両立した装置であり、認証の成功・失敗を警告ブザー音とLEDでユーザーに知らせる機能を有すること。
5	サーバー室入室側のカード認証装置は、一つのパネルでカード認証装置とテンキーパッド機能を備え、かつ、警告ブザー音とLEDのみならず、音声によるガイダンス機能を備えていること。
6	認証装置および制御装置は、最低7年間のライフサイクルを保証する製品であり、故障による交換等が発生した場合でも、故障した機器以外を変更することなく継続利用が可能であること。

【入退室管理用PC(メイン)】

No	仕様詳細
1	登録用FeliCaカード認証装置、登録用生体情報スキャナを接続すること。
2	入退室の設定、ユーザーの登録変更削除、各種ログの記録をし、管理用PCにて閲覧可能とすること。
3	使用する入退室管理ソフトウェアは、Windows 11に対応し、今後のOSアップグレードに対応していること。また、OSのアップグレード対応により、入退室制御装置および認証装置その他当該事業で導入した機器の有償交換等が発生せず、既存の設定や登録データ、履歴を継承できること。
4	デスクトップ型であり、コンピュータ本体、表示装置、キーボード、マウスから構成されること。
5	ネットワーク・スイッチとLANケーブルの配線と接続を行うこと。
6	その他、本システムが問題なく稼働できる機能を有していること。

【入退室管理用PC(リモート監視用)】

No	仕様詳細
1	リモート管理用の入退室管理ソフトウェアを搭載し、扉や認証の監視、履歴やエラーの監視、各種設定の変更を行えること。
2	使用する入退室管理ソフトウェアは、Windows 11に対応し、今後のOSアップグレードに対応していること。また、OSのアップグレード対応により、入退室制御装置および認証装置その他当該事業で導入した機器の有償交換等が発生せず、既存の設定や登録データ、履歴を継承できること。
3	ノート型であること。
4	入退室管理用PC(リモート監視用)を接続する政策推進課DX推進担当執務室内のLANスイッチについては、本市にて用意する。本市が指定したスイッチのポートと入退室管理用PC(リモート監視用)とのLANケーブル配線と設定を行うこと。
0	その他、本システムが問題なく稼働できる機能を有していること。

【ネットワーク・スイッチ】

No	仕様詳細
1	本スイッチは入退室制御装置、サーバー室内に設置する入退室管理用PC(メイン)、LGWAN系既設庁内LANスイッチとの接続用、合計8ポート以上のツイストペア・ポート(RJ45コネクタ形状)を有すること。
2	各ポートは、オート・ネゴシエーション機能を有し、通信速度、全/半二重を自動認識でき、接続先に応じて10Mbps、100Mbps、および全二重、半二重を自動切替可能であること。
3	スイッチング方式はストア・アンド・フォワード方式であること。
4	リンク・アップしていない時の省電力機能を有すること。
5	伝送方式はIEEE802.3af/IEEE802.3atに対応していること。
6	ラックマウントに対応した製品であり、ラックマウント用金具の費用を含めること。

【電気錠】

No	仕様詳細
1	情報作業室及びサーバー室出入口の電気錠は、既設電気錠を流用可能な場合は、交換は不要とする。既存の電気錠に対応していない場合は、既存電気錠の撤去および電気錠の交換費用を含めること。